

第59回 日伊声楽コンクール入賞者披露特別コンサート

イタリアの歌

名曲コンサート

第59回日伊声楽コンクール入賞者及び豪華ゲストがお届けする名曲の数々をお楽しみください



川越 未晴 (ソプラノ)
Miharu Kawakoshi, soprano



本多 信明 (テノール)
Nobuaki Honda, tenor



宮下 嘉彦 (バリトン)
Yoshihiko Miyashita, baritone



オクサーナ・ステパニユック (ソプラノ)
Oksana Stepanyuk, soprano

工藤 和真 (テノール)
Kazuma Kudo, tenor

出演者

第59回 日伊声楽コンクール1位～3位 入賞者

1位: 川越 未晴(ソプラノ)

2位: 本多 信明(テノール)

3位: 宮下 嘉彦(バリトン)

ゲスト歌手

オクサーナ・ステパニユック(ソプラノ)

工藤 和真(テノール)

河原 忠之(ピアノ)

ナビゲーター: 奥田 佳道

プログラム

ドニゼッティ: 歌劇「ランメルモールのルチア」より
“あたりは沈黙に包まれて”
(川越 未晴/ソプラノ[1位])

ヴェルディ: 歌劇「第1回十字軍のロンバルディア人」より
“我が喜びで満たしたい”
(本多 信明/テノール[2位])

ロッシーニ: 歌劇「セヴィリヤの理髪師」より“私は町の何でも屋”
(宮下 嘉彦/バリトン[3位])

ベッリーニ: 歌劇「カプレーティ家とモンテッキ家」より
“おお、幾たびか”
(オクサーナ・ステパニユック/ソプラノ)

プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”
(工藤 和真/テノール) ほか



河原 忠之 (ピアノ)
Tadayuki Kawahara, piano

2023

11.17 (金)

18:30開演 [18:00開場]

よみうり大手町ホール

東京都千代田区大手町 1-7-1

チケット(税込)全席指定: 5,000円

チケットお申込み: ●イープラス <https://eplus.jp/> (PC&携帯) ●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PC&携帯)(Pコード:252-515)

●ローソンチケット <https://l-tike.com/> (PC&携帯)(Lコード:32955)

●日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

チケット発売日

9月9日(土)

主催: 日伊音楽協会、読売新聞社 後援: 外務省、文化庁、イタリア文化会館、日伊協会 特別協賛/YKK株式会社 特別協力/西宮市プレラホール
協賛: 日本通運株式会社、NX商事株式会社、ネットヨタ大阪株式会社、鹿島建設株式会社、戸田建設株式会社、三井住友建設株式会社、山崎製パン株式会社、ヤマザキビスケット株式会社
日清製粉株式会社、オリエンタル酵母工業株式会社、玉の肌石鹸株式会社、ミヨシ油脂株式会社、医療法人社団弘知会 助成: 江副記念リクルート財団

お問合せ: 株式会社 AMATI Tel.03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <https://www.amati-tokyo.com>

●未就学児童の入場はご遠慮ください。●やむをえない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。●新型コロナウイルス感染症防止にご協力をお願いします。詳しくはAMATIのウェブサイトをご覧ください。

イタリアの歌 名曲コンサート

日伊声楽コンクールは、日本のオペラ界を担う人材の発掘と育成を目指して1964年に始まりました。イタリアオペラのアリアと歌曲を課題曲とする、きわめて専門的で芸術性の高いコンクールとして知られています。59回目となる本年は、119人の応募者の中から1次、2次予選、そして本選を勝ち抜いた3名が入賞の荣誉に輝きました。このイタリアオペラ名曲コンサートは入賞者3名にとって日本のオペラ界へのお披露目の場となります。またすでに多くの舞台で活躍めざましい2人のオペラ歌手、オクサーナ・ステパニユック(ソプラノ)と工藤和真(テノール)がゲスト出演しステージを盛り上げてくれます。若手とベテランが競演するステージにどうぞご期待ください。

PROFILE



オクサーナ・ステパニユック [ソプラノ] Oksana Stepanyuk, soprano

2002年国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声楽科及び器楽科を首席で卒業。第6回ブルクハルト国際音楽コンクールで最高位。第12回万里の長城杯国際音楽コンクール、第5回横浜国際音楽コンクール優勝、第3回FUGA国際音楽コンクールグランプリ受賞など多数の受賞歴を誇る。2013年には藤原歌劇団のヴェルディ「仮面舞踏会」オスカル役でデビュー。2021年2月、オペラ、ヴェルディ「椿姫」のヴィオレッタ役出演。同年11月には日生劇場公演「ベリニ作曲オペラ「カプレーティ家とモンテッキ家」にてジュリエット役を好演、いずれも絶賛を浴びる。現在、最も実力、大人気を供えたコロラトゥーラ・ソプラノ、オペラ歌手として活躍している。藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会会員。



工藤和真 [テノール] Kazuma Kudo, tenor

岩手県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗の各氏に師事。市川市文化振興財団主催第28回新人演奏家コンクール優秀賞。第33回練馬区新人演奏会オーディションにて最優秀賞を獲得。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位、及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)を受賞。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)、及び聴衆賞を受賞。東急ジルバスターコンサート2019-2020ではベートーヴェン《交響曲第九番》テノールソリストとして出演。オペラではこれまでにNISSAY OPERA 2019《トスカ》カヴァラドッシ、同2021《カプレーティとモンテッキ》テバルド、藤沢市民オペラ《ナブッコ》イズマエーレ、新国立劇場《ボリス・ゴドゥノフ》グリゴリーなどで出演。

第59回 日伊声楽コンクール1~3位入賞者



1位

川越未晴 [ソプラノ] Miharu Kawakoshi, soprano

愛知県一宮市出身。愛知県立芸術大学博士前期課程音楽研究科修了。第59回日伊声楽コンクール第1位、及び歌曲賞を受賞。

第23回日本演奏家コンクール一般Aの部第2位。第20回東京音楽コンクール 第3位。これまでにオペラは《魔笛》夜の女王、《皇帝テートの慈悲》ヴィテリヤ、《ヘンゼルとグレーテル》グレーテル、露の精役、新作オペラ《メドゥーサ》風の精霊役、日越国交50周年記念オペラ《アニオー姫》に家須役で出演。日本演奏連盟主催新進演奏家プロジェクトにて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。東京二期会オペラ研修所修了時、奨励賞と優秀賞受賞。二期会会員。新国立劇場専属合唱団登録メンバー。これまでに中須賀悦子、Marcella Reale、岡崎智恵子の各氏に師事。



2位

本多信明 [テノール] Nobuaki Honda, tenor

愛知県名古屋出身。名古屋大学卒業。第59回日伊声楽コンクール第2位、第45回、第47回イタリア声楽コンクールにおいて金賞、

テノール特賞、第15回大阪国際音楽コンクール声楽部門一般の部第3位、第5回東京国際声楽コンクール新進声楽家部門第2位、等受賞。名古屋二期会オペラ「椿姫」アルフレード(アンダースタディ)、ガストン、四日市市民オペラ「ラ・ボエーム」ロドルフォ、名古屋二期会オペラ「ホフマン物語」ナタナエル、スバランツァーニ、さわかみオペラ「徳島「カルメン」レメンダード役などで出演。またヘンデル作曲「メサイア」、ベートーヴェン作曲「第九」テノールソリストとして出演。2016年、2018年にソロサイタルを開催した(ピアノ：石山英明氏)。名古屋二期会準会員。名古屋音楽大学非常勤講師(音声学)。



3位

宮下嘉彦 [バリトン] Yoshihiko Miyashita, baritone

昭和音楽大学首席卒業(特別賞)、二期会オペラ研修所修了(総代、川崎静子賞、最優秀賞)。第59回日伊声楽コンクール第3位。

第5回かわさき新人声楽コンクール第1位。第6回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手部門1位。これまで《フィガロの結婚》伯爵、《愛の妙薬》ベルコレ、《ラ・ボエーム》マルチェロを演じる他、22年二期会《蝶々夫人》シャープレスのアンダースタディを、カヴァーキャストとして、23年共同制作オペラ「田舎騎士道/道化師」シルヴィオ、7月二期会《椿姫》ジェルモン(同プロダクションに仲介人として出演、二期会デビュー。)、10月二期会《ドン・カルロ》ロドリゴ(代議士として出演)などを務め、公演を支える。コンサートではベートーヴェン《第九》をはじめ、プッチーニ《グローリア・ミサ》等のソリストも務める。二期会会員。



河原忠之 [ピアノ] Tadayuki KAWAHARA, piano

Tadayuki KAWAHARA, piano

日本を代表する錚々たる歌手たちから共演者として抜群の信頼を得る、日本の「歌」を支える声楽伴奏のスペシャリスト。アルド・プロッチェ氏の伴奏ピアニストを務めた経験から紡ぎだされる幅広い音色と、イタリアで培った繊細な音楽表現には定評がある。2019年NHKニューイヤーオペラコンサートに出演した「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVU(イル・デーヴ)のピアノ・メンバーであり、指揮者、企画プロデューサーとしても活躍。国立音楽大学卒業、同大学院修了。同大・同大学院教授、日本ヴェルディ協会理事、日伊声楽コンクール審査員。新国立劇場オペラ研修所でも音楽主任講師として長年後進の指導にあたってきた。



奥田佳道 [音楽評論家] Yoshimichi OKUDA, music critic

Yoshimichi OKUDA, music critic

東京生まれ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。日本テレビ「深夜の音楽会」(現:読響プレミア)の司会を務めた。現在NHK「音楽の泉」、ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)、「おもしろバイオリン事典(ヤマハミュージックメディア)ほか。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。